

代謝生化学

[講義] 第2学年 前期 必修 1単位

【概要】

代謝とは、生体内で起こる化学反応の総称である。代謝による物質の合成・分解、およびエネルギーの変換は、生命活動を維持する根幹であることから、そのしくみを知ることは、生命を理解する上で極めて重要である。代謝生化学では、基礎生化学で学修した各種の生体物質の構造や性質に関する基礎的な知識を基に、代表的な代謝経路について、反応、調節機構および生命維持における役割を学修する。

本講義では、はじめに生体内の代謝反応を司る酵素の性質と反応機構、および生体のエネルギー代謝に関する基本的な概念を理解したのち、生体のエネルギー源として重要な糖質の代謝について基本的な知識を修得する。さらに、糖代謝異常症とその発生機序について理解を深める。

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による